

第 126 期

**事業報告書**

---

令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

**ASAHI**

**旭精工株式会社**

# 事 業 報 告

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

## 1. 企業集団の現況に関する事項

### (1) 事業の経過および成果

2025年度における当社グループを取り巻く環境は、世界経済を概観すると、インフレの落ち着きを背景に景気は緩やかな回復傾向が見られたものの、米国の通商政策や物価上昇、ロシア・ウクライナおよび中東地域における地政学リスクの長期化、金融資本市場の変動など先行き不透明な状況が継続しております。一方、日本経済については、個人消費や設備投資などに改善の動きが見られ、緩やかに回復しております。

このような経済環境下、当社グループはお客さまからのニーズを大切にさせて頂き、主力製品であるインサート軸受ユニット・クラッチブレーキ・直線運動機器等の新商品の開発、既存商品の改良や技術提案などに取り組んでまいりました。

また、構造改革による固定費の削減、原材料価格上昇分の販売価格への転嫁、生産ラインの合理化、調達コストダウンに取り組み、生産性向上を目指してまいりました。

その結果、当期連結売上高は128億2百万円(前期比3.5%の増収)となり、当期の単体売上高は84億53百万円(前期比3.1%の増収)となりました。

製品別売上高では、主力製品であるインサート軸受ユニットが100億10百万円(前期比2.7%の増収)、クラッチブレーキ、直線運動機器をはじめとする機械部品等は27億92百万円(前期比6.3%の増収)となり、売上高に占める構成比率は軸受ユニットが78.2%(前期78.8%)、機械部品等は21.8%(前期21.2%)となりました。利益においても、製造部門の原価低減、全部門での徹底した経費削減に努めた結果、連結経常利益は18億58百万円(前期17億90百万円)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は13億49百万円(前期12億11百万円)となりました。

### (2) 今後の見通し(対処すべき課題)

今後の取り組みとしましては、ものづくりのDX・AIによる商品開発や生産性向上、生成AIの活用、SDGsをはじめとした社会・環境問題への対応の要求などが高まっております。当社グループといたしましては、中長期的な成長と企業価値の向上に向けて、成長市場を中心に高付加価値のものづくりを提供してまいります。また、市場の動き・ニーズを捉え、競争力のある商品・サービスを拡販してまいります。さらに、市場での需要環境の変化などもあり、収益環境は先行き不透明な状況ではありますが、品質の維持向上を図り、加えて、自動化・合理化により生産性を向上させてまいります。

そして、事業活動を通して、環境・社会などの課題に取り組み、持続的な企業成長を目指してまいります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### (3) 設備投資および資金調達の状況

当連結会計年度に実施いたしました設備投資は、生産設備の合理化のためのものであり、投資総額6億55百万円(建設仮勘定除く本勘定振替ベース)は、自己資金とリース契約で賄いました。

### (4) 財産および損益の状況の推移

| 区 分                 | 第 123 期<br>( 令 4 . 4 . 1 から<br>令 5 . 3 . 31 まで ) | 第 124 期<br>( 令 5 . 4 . 1 から<br>令 6 . 3 . 31 まで ) | 第 125 期<br>( 令 6 . 4 . 1 から<br>令 7 . 3 . 31 まで ) | 第126期(当期)<br>( 令 7 . 4 . 1 から<br>令 8 . 3 . 31 まで ) |
|---------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 売 上 高               | 11,767百万円                                        | 12,564百万円                                        | 12,369百万円                                        | 12,802百万円                                          |
| 経 常 利 益             | 1,521百万円                                         | 1,811百万円                                         | 1,790百万円                                         | 1,858百万円                                           |
| 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1,052百万円                                         | 1,268百万円                                         | 1,211百万円                                         | 1,349百万円                                           |
| 1株当たり当期純利益          | 177円19銭                                          | 213円53銭                                          | 204円15銭                                          | 227円44銭                                            |
| 総 資 産               | 15,158百万円                                        | 16,765百万円                                        | 18,246百万円                                        | 19,790百万円                                          |
| 純 資 産               | 11,614百万円                                        | 13,455百万円                                        | 14,891百万円                                        | 16,338百万円                                          |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### (5) 子会社の状況

#### ① 重要な子会社の状況

| 会 社 名              | 資 本 金   | 当社の出資比率 | 主 要 な 事 業 内 容    |
|--------------------|---------|---------|------------------|
| AMI BEARINGS, INC. | 720千米ドル | 100%    | 軸受ユニットおよびその部品の販売 |
| 三興商事株式会社           | 15百万円   | 100%    | ベアリングおよび精機部品の販売  |

#### ② 企業結合の成果

当連結会計年度の連結売上高は128億2百万円となり前期と比べて4億33百万円の増収となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は13億49百万円となり前期と比べ1億37百万円の増益となりました。

### (6) 主要な事業内容(令和8年3月31日現在)

当社の企業集団の事業は主に、インサート軸受ユニット、クラッチブレーキ、直線運動機器関連およびその他伝導部品等の製造販売を行っており、さらに各事業に関する研究・開発およびその他のサービス等の事業活動を展開しております。

# 連結貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目                    | 金 額               | 科 目              | 金 額               |
|------------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| <b>資 産 の 部</b>         | <b>19,790,448</b> | <b>負 債 の 部</b>   | <b>3,451,778</b>  |
| <b>流 動 資 産</b>         | <b>14,075,331</b> | <b>流 動 負 債</b>   | <b>3,076,410</b>  |
| 現金及び預金                 | 4,366,230         | 買 掛 金            | 800,724           |
| 受取手形及び売掛金              | 1,820,495         | 電 子 記 録 債 務      | 487,090           |
| 電 子 記 録 債 権            | 723,014           | 短 期 借 入 金        | 853,336           |
| 棚 卸 資 産                | 4,794,595         | リ ー ス 債 務        | 58,243            |
| 有 価 証 券                | 2,288,221         | 未 払 法 人 税 等      | 203,658           |
| そ の 他                  | 125,770           | 未 払 費 用          | 270,540           |
| 貸 倒 引 当 金              | △42,996           | 賞 与 引 当 金        | 182,284           |
| <b>固 定 資 産</b>         | <b>5,715,116</b>  | そ の 他            | 220,532           |
| <b>有 形 固 定 資 産</b>     | <b>3,064,896</b>  | <b>固 定 負 債</b>   | <b>375,368</b>    |
| 建物及び構築物                | 516,948           | 長 期 リ ー ス 債 務    | 235,039           |
| 機械装置及び運搬具              | 691,913           | 退職給付に係る負債        | 81,256            |
| 土 地                    | 1,443,832         | 長 期 預 り 保 証 金    | 3,199             |
| 建 設 仮 勘 定              | 13,675            | 資 産 除 去 債 務      | 10,130            |
| リ ー ス 資 産              | 261,304           | 繰 延 税 金 負 債      | 45,741            |
| そ の 他                  | 137,222           |                  |                   |
| <b>無 形 固 定 資 産</b>     | <b>221,597</b>    | <b>純 資 産 の 部</b> | <b>16,338,669</b> |
| 電 話 加 入 権              | 3,938             | <b>株 主 資 本</b>   | <b>14,407,487</b> |
| ソ フ ト ウ ェ ア            | 217,659           | 資 本 金            | 660,000           |
| <b>投 資 そ の 他 の 資 産</b> | <b>2,428,622</b>  | 資 本 剰 余 金        | 557,792           |
| 投 資 有 価 証 券            | 1,790,733         | 利 益 剰 余 金        | 13,214,380        |
| 差 入 保 証 金              | 41,699            | 自 己 株 式          | △24,686           |
| 繰 延 税 金 資 産            | 220,782           | その他の包括利益累計額      | 1,931,182         |
| 退職給付に係る資産              | 283,045           | その他有価証券評価差額金     | 423,448           |
| そ の 他                  | 92,360            | 為 替 換 算 調 整 勘 定  | 1,507,734         |
| <b>資 産 合 計</b>         | <b>19,790,448</b> | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>19,790,448</b> |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目                 | 金 額     |            |
|---------------------|---------|------------|
| 売 上 高               |         | 12,802,700 |
| 売 上 原 価             |         | 7,939,026  |
| 売 上 総 利 益           |         | 4,863,673  |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 |         | 3,197,985  |
| 営 業 利 益             |         | 1,665,688  |
| 営 業 外 収 益           |         |            |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金   | 154,837 |            |
| 為 替 差 益             | 40,836  |            |
| 持 分 法 に よ る 投 資 利 益 | 2,280   |            |
| そ の 他               | 22,051  | 220,006    |
| 営 業 外 費 用           |         |            |
| 支 払 利 息             | 23,780  |            |
| そ の 他               | 2,959   | 26,740     |
| 経 常 利 益             |         | 1,858,954  |
| 特 別 利 益             |         |            |
| 子 会 社 清 算 益         | 12,244  | 12,244     |
| 特 別 損 失             |         |            |
| 棚 卸 資 産 廃 棄 損       | 7,915   |            |
| 固 定 資 産 廃 棄 損       | 309     | 8,224      |
| 税金等調整前当期純利益         |         | 1,862,974  |
| 法人税・住民税及び事業税        |         | 540,695    |
| 法 人 税 等 調 整 額       |         | △27,321    |
| 当 期 純 利 益           |         | 1,349,601  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益     |         | 1,349,601  |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。